

オイルプレッシャースイッチ

量産品

1970年代搭載開始

- ・必要な機能を低価格で提供
- ・油圧検出における長年の実績と信頼性

背景・課題

必要最低限のエンジン保護機能として、流動実績のある圧力スイッチを低価格で提供

課題への解決・特徴

特徴・効果

1 所定の圧力でスイッチング

- ・19.6 or 29.4kPaでON/OFF
- ・警告灯 点灯用途

2 長期流動実績

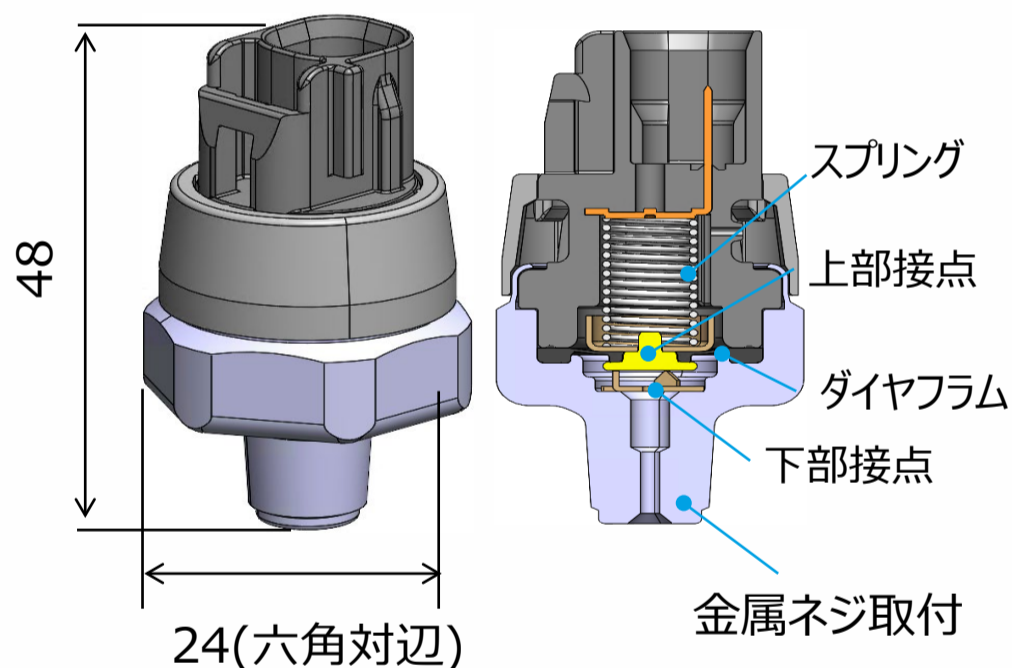
- ・1970年代リリース
- ・現在も年間240万個を生産中

【仕様】

作動圧	: 19.6kPa or 29.4kPa
使用温度範囲	: -40~150℃
測定媒体	: エンジンオイル
質量	: 40g

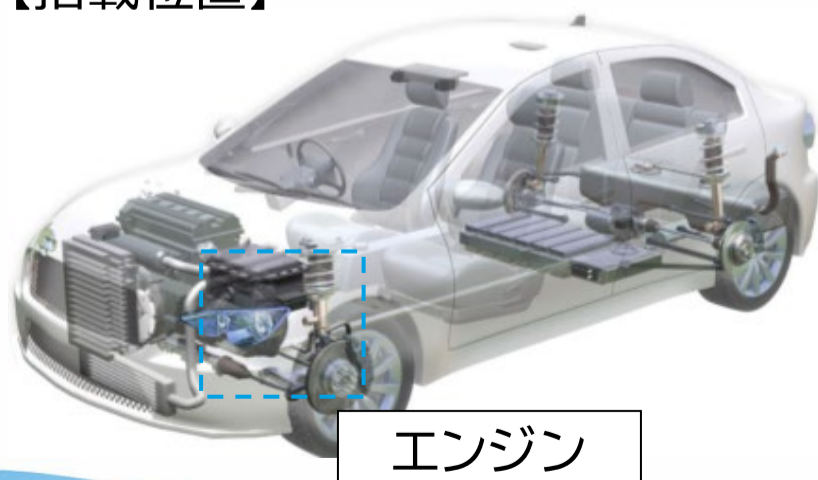
構造

スプリング、金属接点、ダイヤフラムによるシンプルな構造



使われ方

【搭載位置】



【システム】

